令和８年度大津市歯科保健推進協議会　会議概要

■　日　時　　令和８年９月２４日（木）１４時～１５時
■　場　所　　明日都浜大津２階　健康づくり会議室
■　出席者
　委　員（６名）
　　北川会長、饗庭副会長、秋田委員、島委員、杢田委員、吉田委員（欠席：町田委員）
　事務局（８名）
　傍　聴（なし）

■　議　事
１　開会
２　委員紹介・事務局紹介
３　議題
　　会長及び副会長の選任
４　報告
　（１）母子保健課より
　　・乳幼児健診事業について
　　・障害者（児）歯科保健事業について
　　・地域歯科保健推進研修会について
　（２）健康推進課より
　　・歯周病検診事業について
　　・歯科保健啓発について
　　・特定健診結果説明会での歯科保健指導について
　　・フッ化物洗口事業について
　（３）長寿福祉課より
　　・高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業について
　　・フレイル予防事業について
５　閉会

■　議事要旨
　（１）母子保健課より
　　事務局説明
　　〔質疑応答〕なし

　（２）健康推進課より
　　事務局説明

〔質疑応答〕

（委員）

フッ化物洗口について、他市町では全域で実施されているため、大津市でも市内全域で実施をしていくべきかと思いますが、今後の全市的な展開について教えてください。

また、フッ化物洗口を実施しない理由はどういったものがありますか。

（事務局）

フッ化物洗口については、モデル実施ということで、むし歯率や学校の規模等を考慮し、石山小学校から開始しました。今年度、富士見小学校が追加されましたが、その選定理由についても同じ理由であると聞いています。今後の展開について、教育委員会の考えはあるとは思いますが、むし歯率等を考慮し段階的に進めているのではないかと思います。

フッ化物洗口を実施しない理由については、子どもの意思でやりたくないという場合や、洗口液の味や匂いが苦手といった内容であると聞いています。また、歯科医院での定期的な受診が定着してきたため、フッ化物洗口の必要性を感じないといった理由もありました。

（３）長寿福祉課より

事務局説明

〔質疑応答〕なし

以上